

(記入例)

第1号様式 (第6条関係)

令和●年●月●日

東京都知事 殿

「所在地」「団体名」「代表者」は
印鑑証明書と同様に記載してください。

所在地 東京都○○区・・・
団体名 株式会社○○○
代表者 東京 花子

印

実印 (印鑑証明書と同じもの) で押印してください。

令和6年度乗降用リフト装置付バス利用支援補助金交付申請書

標記の補助金に係る事業を下記のとおり行うので、乗降用リフト装置付バス利用支援補助金交付要綱第6条の規定により、補助金の交付を申請する。

記

1 事業名

「○○○○」

2 補助対象事業実施期間

令和○年○月○日 (○) から令和○年○月○日 (○) まで

3 事業に要する経費及び補助金交付申請額

(1) 通常のバスの貸切バス料金	金	104,740 円
(2) 乗降用リフト装置付バスの貸切バス料金	金	130,000 円
(3) 補助対象経費 ((1)と(2)の差額)	金	25,260 円
(4) 補助金交付申請額	金	25,000 円

4 添付書類

- (1) 事業計画書 (別紙)
- (2) 旅程表 (任意様式)
- (3) その他必要な書類

書類に不備・不明点があった場合の連絡先及び通知書類の送付先になります。
必ず申請企業に所属しており、申請内容について把握している方の連絡先を記載してください。
※その他の方の連絡先が記載されていた場合、申請を受け付けられない場合があります。

5 本申請についての連絡先等

担当部署(担当者)	総務課○○担当 (東京 太郎)		
電話番号	03-xxxx-xxxx	ファクシミリ番号	03-xxxx-xxxx
メールアドレス	xxx@xxx.xxx.jp		

(記入例)

別紙1 (第6条関係)
事業計画書

事業名	〇〇〇〇
計画期間	令和〇年〇月〇日 (〇) ~ 令和〇年〇月〇日 (〇)
計画本数	1本
計画人数	30名
バス台数	1台
宿泊先 (宿泊を伴う場合のみ)	〇〇
旅行の内容、趣旨、最少催行人数等	〇〇〇・・・
事業の内容 (行程) 各事業における移動距離・移動時間 (回送含む)を明記すること。	〇〇〇・・・

* 記入欄が足りない場合は、適宜追加して記入すること。

別紙2 (第6条関係)

通常の子の貸切バス料金の算出基礎

1 実施事業について

- (1) 実施事業名 「○○○○」
- (2) 出発日 令和○年○月○日
- (3) コース番号 「○○○○」

2 車両の種類 (いずれかに○を付けること)

大型車 · 中型車 · 小型車

3 通常の子の貸切バス料金の算出

(1) キロ制運賃

$$\frac{120}{\text{移動距離 (km)}} \times \frac{160}{\text{※下限額}} = \underline{(a) \quad 19,200}$$

(走行距離・回送距離含む)
(10 km未満は10 kmに切り上げ)

(2) 時間制運賃

$$\frac{13}{\text{時間 (時間)}} \times \frac{6,580}{\text{※下限額}} = \underline{(b) \quad 85,540}$$

(走行時間・回送時間含む)
(30分以上は一時間に切り上げ)

※「公示 一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金の変更命令について (令和5年8月25日、関東運輸局長)」(国土交通省所管) で定めた下限額を記入すること。

(3) 交替運転者配置料金 (該当の場合のみ)

$$\left[\frac{\text{移動距離 (km)}}{\text{キロ制料金}} \times 40 \right] + \left[\frac{\text{時間 (時間)}}{\text{時間制料金}} \times 2,430 \right] = \underline{(c)}$$

(4) 深夜早朝運行料金 (該当の場合のみ)

時間制運賃及び交替運転者配置料金 (時間制料金) の2割以内 = (d)

(5) 通常の子の貸切バス料金

(a) + (b) + (c) + (d) = 104,740